

## 平成24年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算（概要）

### 1 総括

平成24年度当初予算は、埼玉県後期高齢者医療広域連合において、保険料（率）の改定が実施される見込みであり、また被保険者の自然増などの理由により、前年度に比べて大きく予算額が増加した予算編成となっている。

### 2 予算規模

平成24年度当初予算額は、7億7,028万8千円となり、前年度当初予算額に比べ6,119万7千円の増となっている。これは、平成24年度が保険料（率）の改定年度に当たっているため、当初予算額として改定見込み所得割率8.25%（前年度7.75%）、均等割額41,860円（前年度40,300円）と前年度を上回る数字が示されたことと、被保険者数の自然増が大きな要因となり、保険料総額として6億5,953万5千円となっている。

一方で、保険料の増額に連動して、軽減額も増加することから、基盤安定繰入額も増となっている。

### 3 歳入歳出予算の概要

#### 歳 入

（歳入の特徴）

#### ① 後期高齢者医療保険料

6億5,953万5千円を計上し、対前年度比で5,065万円（8.32%）の増となっている。一人あたりの保険料平均額は75,470円となり、昨年度に比べ2,040円の増となっている。増額の主な要因としては、保険料（率）の改定による。

#### ② 繰入金

1億975万円を計上し、対前年度比で1,054万7千円（10.63%）の増となっている。増額の主な要因としては、保険料（率）の改定による。

#### 歳 出

#### ① 後期高齢者医療広域連合納付金

7億6,928万8千円を計上し、対前年度比で6,169万7千円（8.72%）の増となっている。